

大阪Reportレポート



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

長野県大阪事務所・観光情報センター Report Letter Vol. 21 (2024. 2. 1)

関西の今＜トピックス＞

●＜2025年大阪・関西万博＞ボランティア募集始まる <https://www.expo2025.or.jp/>

- ・万博会場内外で運営を支えるボランティアの募集を開始、万博会場での案内・歓迎、主要駅や空港等街なかの観光・交通情報の案内、大阪ヘルスケアパビリオンでの来館者サポートなどの業務で合計2万人を4月30日まで募集。ユニフォームを貸与、活動日の交通費や食費として2,000円相当を支給。Webか郵送で受付中。
- ・多様な主体による参加型プログラム「TEAM EXPO 2025」の共創チャレンジ登録数が昨年末で1,500件を超えて1,520件となった。共創パートナーと共に引き続き募集中。
- ・直前に万博を盛り上げるため、「大阪・関西万博開催記念 EXPO EKIDEN2025」を来年3月16日に開催することを発表。1970年開催地の万博記念公園をスタート、2025年会場の夢洲周辺をフィニッシュとし、大学・実業団など20のトップチームの参加を予定。

●＜観光＞訪日客消費額が過去最高

- ・阪神大震災の犠牲者の鎮魂から始まった光の祭典「ルミナリエ」が神戸で4年ぶりに開催、奈良では先人の慰霊、世界の平安などを願う伝統行事「若草山焼き」が開催され19万人が見守った。
- ・12月訪日客は273.4万人、コロナ禍後で単月最多、12月として過去最高となった。昨年累計は2,506万人でコロナ禍前の8割に回復、旅行消費額5兆2,923億円は過去最高だった。また、大阪府を訪れた訪日客は、979.8万人（大阪府観光局発表）となり、コロナ禍前の85%、消費額は過去最高の9,210億円となった。



●＜産業・経済他＞医療・先端技術の拠点化進む

- ・阪神大震災から29年、神戸での追悼行事では、能登半島地震の被災地への思いも込められた「1995 ともに 1.17」の文字を灯籠の火で浮かび上がらせた。
- ・理化学研究所やスーパーコンピューター富岳を中核にし、高度専門病院や企業研究拠点、大学等366社・団体が集積する国内最大の医療クラスター「神戸医療産業都市(KBIC)」が、立地するポートアイランドに用地がほとんど無くなり、島外にエリア拡大する検討を開始。また、大阪・京都・奈良にまたがる「関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)」では、「ポスト万博シティ」として、万博の先端技術を実用化する拠点都市としてのまちづくりを進める政府方針が決定。

大阪での取り組みの今

最近の取り組みを紹介

●「楽園信州移住セミナー」(1/27: シティプラザ大阪)

- ➡「自分らしい暮らし方～信州でどんな暮らしがしたいですか？」をテーマに信州くらしの魅力を伝えるセミナーと相談会を開催、13組22名が参加、移住体験ツアーで巡り合った古民家で、夫婦で土のある暮らしを実践している先輩移住者とのトークセッションや参加した上田地域定住自立圏・池田町・箕輪町・木曽広域連合・県宅地建物取引業協会のプレゼン、個別相談を実施。



●「イナコレ～Inakagurashi×collection～」(1/20：シティプラザ大阪)

➡大阪ふるさと暮らし情報センター主催、「はじめての移住セミナー」「フラッと参加OK！交流ブース」など、移住やいなか暮らしに関する地域の魅力をお届けするイベント。16県が参加、151名が来場し、長野県のブースでは12組の相談があった。アウトドアから家庭菜園など、信州ぐらしの目的も様々。



●「地方就職・移住応援フェア 2024」(1/31：ハローワーク梅田)

➡ハローワーク梅田主催イベントに長野県も参加、地方就職や移住に興味関心のある方に向けた長野県・富山県・鳥取県・大分県・沖縄県の各担当からの事例紹介やPRなどのセミナーと暮らしや住まいなどの移住相談、地方での仕事探し全般の相談などを実施。



【話題トピックス】

<全国都道府県対抗駅伝競走大会>

(<女子> 1/14：京都市京都陸上競技場 <男子> 1/21：広島市平和記念公園前 スタート)

～全国都道府県対抗駅伝が2週にわたり開催、女子は11位、男子は新記録で3連覇・10回目の優勝、県人会の皆さんをはじめとした沿道の応援も熱かった。～



<近畿県人会定期総会・新年懇親会> (1/28：ホテルグランヴィア大阪)

～昨年60周年を迎えた近畿長野県人会の総会と新年懇親会が137名の参加者で盛大に開催。会の最後には「信濃の国」を6番まで熱唱。県人会は出身者や信州に想いを寄せ長野県を応援してくれる個人法人の交流組織で、駅伝や高校野球の応援、関西での観光物産展などのイベントへの協力等、事務所との連携もさらに充実。



大阪の拠点としての活動予定・イベントなど

★「<信州とガチで対話する～これからのヒトモノコトの交流>

powered by 信州リゾートテレワーク」(2/1 : The DECK・中央区南本町2)

～産業労働部産業立地・IT 振興課主催、北陸新幹線敦賀延伸で近くなる信州、ワーケーション滞在から二拠点ワーク、お試し移住など、大阪のコワーキングスペースでのビジネスパーソンとの交流から、「信州リゾートテレワーク」のきっかけづくりや可能性を探るイベントを開催～

★「日本列島心のふるさと観光展」(2/6-20 : JR 北新地駅みちまちスクウェア)

～在阪事務所が協働してPRコーナーに出展、冬の信州の見どころ・楽しみどころをポスターとパンフレットでPR～



★「住まいのプロが教える！信州住まいの大相談会 in 大阪」(2/10 : シティプラザ大阪)

～長野県宅地建物取引業協会主催、信州への移住を考えている方に向けて、住まいの情報や住まい探し、地域の情報等を宅建業者の視点でアドバイス、暮らしに役立つ情報が得られるセミナー～

★「飯山市 U・I ターン移住相談会@梅田」(2/16 : 長野県大阪観光情報センター内)

～来年3月に敦賀まで延伸開業する北陸新幹線の飯山駅があり、ふるさとの原風景が今なお色濃く残る北信州・飯山市。仕事や住まい、子育て、雪国の暮らしなど、飯山市から来るスタッフが、ワンストップで移住をサポート。現在個別相談の予約を飯山市のHPで受け付け中～

<https://furusato-iiyama.net/>

★「長野 上伊那発 移住相談会」(2/17 : マイドーム大阪 8階会議室)

～上伊那広域連合主催、長野県の上伊那地域は二つのアルプス(南と中央)の雄大な展望、豊かな自然、のどかな田舎風景が溢れる地域、伊那市・駒ヶ根市・辰野町・箕輪町・飯島町・南箕輪村・中川村・宮田村の8市町村の担当が様々な疑問にもお答えする個別移住相談会を実施、特産品販売やリンゴジュースの試飲などもあります。個別相談の予約をHPで受け付け中。～

<https://kamiina-life.jp/20240217/>

★「神戸空港開港 18th サンクスフェス」(2/17-18 : 神戸ハーバーランド umie)

～信州まつもと空港との直行便が就航している神戸空港の開港18周年を記念したイベントに出展、信州の観光物産展やステージイベントなどでFDA 神戸松本便や信州への旅をPR～



★「冬の信州フェア」(2/21-22 : 大阪観光情報センター内)

～信州の定番となった大人気の各種「牛乳パン」や5種類のきのこにスープを付けたお得なセット、おやきやお菓子、リンゴジュース、七味などの特産品、アルクマグズなどを販売、まだまだ続くウインターシーズンの信州観光と観光情報センターをPR～



